(倫敦五日電)

實行が기를切留한中が吹に回

測の

바일

以消刑がと印度若此事以消刑がと印度若此事

成功が면 趙恒

의

라을보기

華府會

調印む列

英國首担 叫 2

國과商

砂後の

長興青年會長의美黎

4

리케말하려한다

9

米國世界一週飛行家『스ロ

우

米機愛蘭

、お門し」氏의解表景正式の豆糖的

中かりに別い、というというという。

2. 勢農政府가支持5. 石油坊 当除みコ

債

라더라

おりたびのである。

中國의反工部局熱の外際然可比運動当行

하더러 도朝鮮外刀同樣方針 音探

의提 **桑種商、軍隊** 數七十二萬六千個?同其中 8十萬八千六萬1一個等の圏六分三重の相當が尺貫度 萬四千四萬

平客의便利 大阪清津間 大阪清津間 現在が米突系製作ご設備が有い、製作がある。 口中 巴鯔蟻鳥刻いの多少의器 年後の七齣然三米突系以外의 製作을全然中止한다ョ수도無 おけ實施アゴロ 引圧當分間ol ol足米突系当製作号增加的 생각이라되었소

縮配

ス条コ需要の割みないから

政確立。 美術審查委員會幹事量合ob 舌

可根本策 下岡總監談 터라 や日子を予せらむりを民工朝鮮の日本が廃止言當が軍隊工朝鮮の日本が廃止言當が軍隊工朝鮮の日の日本が廃止言當が軍隊工朝鮮の日本の日子を予せられる。

上頭延期当事を有が司引思される。 東正案の目下各局部の対立案中等更正案の目下各局部の対立案中等更正案の目下各局部の対立案中等 がい可及的整理会脈行エスがい 年度衆算編成の對かいこ中央 우回 七本 むか金 三 吴 时 る

府乃新規事業会認定えかりかけの開發の對めなられ何の中央政 然のは余의赴仕以來聲明社産業 日本分三旦刘行政財政監及召八日 業補洲王の防豫令を設布がコー切界三省丘水害ル巨大党外計の現作 丁整理緊縮の足刃。タリキの香目

一別需要強烈の具體的數字等算出的所施工課分室の分約十年間の期間の多常普及別の中と方針下の年次の分割の場合の数字等が出め、 9歳カ島用から相當が肝臓当樹

日故上來年度與算の上常然可此方 査の依がる 大正十二年間

特價

七圓五拾錢

形 六十製**西瑙** 側片ルケツイ納 付險保年個十

弛行中の

一比の對かい七幾多의疑念宣持

**治水計量의問題
こ十四年度
聴會**

眼鏡商 大 京城南大門

有堂。

通一丁目二八

报替京城二四五八番

喜組織が吟事務簡雄、行政引撃 が吹三次5、闰只今朝鮮の赴任が群の來が吹合時の도性懸急拘持 兩政整理の對から七整理委員會 言示刘吴的事の一篇。言吃からい の及めの此十五年間の何等進步 の一般底景期からコーエ年前期 一三路目のおき望次の強林政 在がけ然而治水의如何ニ治山叶水利事業の治水計劃의如何 来変勵上のヒ不可不要認営事 何の在の「余十氏際の爲先 本品の機械が非常可堅實的の事務家以學生用の豆最適可能用品の以中人地方注文代金引換と人物の表別で

題の對かの上一週間内の決定替 職 家城銀路二丁目一〇〇 京城銀路二丁目一〇〇 京城銀路二丁目一〇〇

食堂凈潔設備

京城、黄、徽、黄、湖、河。定食一人分八十錢、河、二十錢均一 電話(光)一、一七五番 舘

唇

幣 三 圓 綾 次本 店無受品宅近品專 大代道永出男加實 事進具久米女工特 集早貸買製自遠許

地計四二一七七人榮一面會 會長 侯爵 願書提出 <u>۔۔</u> ۲ 朴泳孝閣下 指解鮮總督府 九月二日正午外八 = 試驗九月三日午前十時早日

會員大募集

製在所家被旭町一ノー

選入の出現が足び急見四十十十萬

彰鮮物産を愛護하시モ 맛조코갑싸고변치아 鮮ひ階 注文에依か吟配達や本元の石質擔酌 分店の小特約店を募集かるり願みりとり **- 規則 青 言請求 か 刈 备** 名

一大斗 數量 二等 等級 三等 一圓五十錢一升 價金 一升 數量等級

뼹 良 類 等 等 二等一二十四 二十五錢 價 五錢

京城府堅志洞四九

印入手巾 (定惯商報と通知次第進品は) 旗 京城黃金町五

勝

新

發

いかとめむかの大小のり

愈位七一次試用하

ク語で 東樂業公司

頭痛眩暈에…靈蘇丸氣鬱逆上에…靈蘇丸食傷腹痛에…靈蘇丸 特約店、代理店、分賣店大募集歡迎 酒滯胸痛の…靈蘇丸消化不良の…靈蘇丸

●備之服之어叶……百藥之長や只此靈藥●戒之愼之어叶……百病之源や消化不良 夏太母子 心 本家 〇一城京替报 | 地番 朝

本品の正最新流行式の豆外機の本品の正最新流行式の豆の料金の単独的の料金の単独的の料金の単独的の料金の

◆舶來品新着◆

의 新總監聲明斗

害毒

無盡業狀

香俊紀의 神上 開放課長 読が 七影響(人)

漢江の投身者

多か時の中に印

그불난

司全小八山力为 日子 安台 O 日 二全 一 子 2 次 鲁 7 英 2 时 千 全 4 时 0

九九九九 月月月月 宋末末末

率天西塔大街三丁目

金

買

所米變部仲買人

長八〇六四

正

卸

正午三早日開會が炎叶가三時の終した 取 臨 時 總 會 年の中ル国ミスエピクなアロ金融主任會議員開催がに次り

仕の對む補缺選挙习件の라らみやの対し、

世米不足豫平へ(倫敦五日電)経済新聞『対外の登中の公」紙と全世界의米가不知言ののと此言因から米價가品騰

大阪長期 大阪長期

併の恩賜金サニハなみヱ먹る 二千圓이라나▲ユ | 茶の記録電役の日 | 様の日 | ほのの日 | 様の日 | ほのの日 | 様の日 | ほのの日 | 様の日 | はの日 | はの **妣合同 望州**

國、佛國の豆果國の豆早科四〇一四斤1 與、佛國の豆早科八一五斤二四八 與、佛國の豆早科八一五斤二四八 與、漆洲豆早科五六斤一五圓の豆 與、漆洲豆早科五六斤一五圓の豆

三全鮮支店事業主任會議第一日2名 東拓主任議終了 地의報告에止お고第二日目の六日 其他撒消撒

六十錢의付價弖四十錢의步鵬一 明めら三圓七十錢の大引되名への感音回復か立又復三圓篆言浪 **坐の로大引不成が安け**

圓八十錢の大引되口當地十

千貫 金額四百七十九萬九千圓0三加的巴撒入高七一千二百六萬四

市況 市勢一二圓

今後場のに京阪に前場里中四十銭 今後場のに京阪に前場里中四十銭 高價の二十五圓九十銭の大引知五大 高價の二十五圓九十銭の大引知五大 三十錢の寄む後細刻라刀畢竟の上 圓棗の跡返む後の又反落めら低價인七十三圓三十錢の始め 錢의付價로七十錢의步十錢의止め8<4円安取

和市野け

七十五圓三十錢の始む後十錢低期と阪地大薪の昨日止價外同價

後 累計十五萬六千五百九十枚

宝、 ○○九錢先限○七十九錢○三小房小高言受お立常限○二十九錢○只中限小高言受お立常限○二不成○十中限本第四節(阪地五節○八錢○又復

▲第五節 終めい 阪地六節十八錢인十丁

强影經濟 独 禁

計一の基立アを同の日号の

田 本第七節 阪地九節二十七錢2二一丁反落31報壹接お五當限や不成り一十七錢3二十七錢3二十七錢3二十七錢3二十十七錢3三 **党餘影の無別當中兩限UF不成の片八節二十九錢の高價量件하立도垤 阪地七節二十四錢0三**

苦待が七中心回の己む州の山かへの一番をある。本の一部の一部では、日本の一部の一部では、日本の一部の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部では、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には、日本の一部には

羽緞ユ早底

加 弓 同

中限3○九錢先限2八十錢2三返一丁突返。当件お五當限2不成9十▲第八節(阪地上價三十八錢2)十 五銭の豆反高が叶 方不知▲요への日本の移出があり、タスのいの田凶作等免えよう複様の日本のおりの日は日本のの日本の移出がある。

本場当止がり高低의差が十一丁の日本●第十節、常限の元八十段の無力が開いて成り上中限の一条の一段の三人十段の無力が開いた。 當中兩限ご不成の나先 お、立稍々反落当告がガヨ・・ 営地期米 一阪地ゴ高調の当不拘 付中の己むけ▲コ리かり州民の 92一時的現象에不過哲失が叶ユ 方の豆思か吁逆移入의人氣安が口防臓がに機様のけコヨリ

▲第九節

31供給鄭叫本年優作31如何7章 (六上前基) 取引 庭球

所作買

능 地方分賣店募集 京城府體智洞 (약 갈 け販賣がいけ 报替口座三〇七七章 工士銭・十銭

면、그만독기가바지고함 면、그만독기가바지고함 △各處藥男及雜貨店が分

显取引所作以人

(大昌號調査)

桑野仲買店

爪話長三九米

Ì

可用出口上在客口的时间

同神力 芸三萬一千石 穀

京

▲正米 鐵道沿線費物の精運から 所持側の容易の出の天式ひと外 計の足正米ルロ号を量した。

ヨ 中野 学 前日 の 比 め 中二十 台灣米安東縣地方 의 産米 三 売用 別 原料 難 の 豆 日 本 의 逆輸 米、 裏 の 原料 難 の 豆 日 本 의 逆輸 米、 裏

。錢高價豆三十九

朝の入から七人氣一層軟態の略が | 吟阪地三十六圓〇五銭 01三八節二

京 價

個

问 种力 千

仁川宮町廣澤米穀部 章 5 五年,12月 共産城三〇七書

名

止舶 便日

始價比較

私の空可能のリ

景の

仁収(短) 京取(姫) 言語

(新)短) 生态

第第第第第第

웃

4 6 6 6

35

56

190

順調已逃行日

大六六六六六六 三二二二一〇〇 人七九四人八六

三大、五大、五十

三十二個八十一個

仁川米豆取引所仲寅人

先高後低

3

過八十姓

七十九錢

九月中

800

京

ЯĦ

取主力株比較回回回回

海外經濟電報

三十四段十六分引九(六日滑)

君嶽湖最与ご後買領의空気が의郡郡舎不拘が立昨日後場の

場面依然不振

珊

依然可能過狀態漫識線を入り中に度末資金の需要が、火金州ダスト

コ部町みゴ町田

は感り気配差が以下を対している。

一 地 期 米 比較前日上價 大日等價 比三元八〇 三六八〇 二六八〇 二六八〇 二

二九高

限、限

三大人〇

|横足早は漸大下勢に傾向急星・崩後||新奇社次の台立と今僅々保験。1957||小今朝前場の上阪地의入電のものでは、1977|||一十分朝前場の上阪地의入電のものでは、1978|||一十十十十十十十十

고있다

号心株界의

桑長

四九八

三五〇〇

三四三四 五二高

一九高

本期總取組高一〇、

頭重子 10.400 10.400 10.400 10.400 10.400

一個金

(4月) 包み分路株 5分上不成り状態 三貫進り なみ お謝 水稀少ない場所の 気配 5半信半疑り激激

大株整理陳情

大株整理問題の對お

十錢의步調一口ンツダ会空の中 第上價보叶十錢高價37二十四圓六號原取 と付止不成の民の今昨日 ロ

鍾氏價引七十四圓の始か後小新。 으阪地が昨日止價보다二

四圓毫ル州のス

立三圓八

▲第一節

當限の不成の十中限や

氣焰。全吐み工修若無人의威力。加い中七説の米界의耳目。 一飜河から

△ 日少 京取十一錢 朝紡

朝紡五錢類に取四十

圓八十錢?止價」中十丁高可

三十四圓十錢先限之二十二

初付お

新四十錢

▲短期賣買合計一千百二十

米号移入立円巡賃及金利倉庫料二現下日本の対二十九圓台唱道하二

いららけから防戦から中いか

の中戦派に活氣言帶が立捲土軍來が三硬派と한번プ言の調解が中係

川十二圓六十錢의米言党渡み州個月分約三圓六十七錢号加第み

★第三

洛島街かけ

当派遣から目下蒐集中の引上回のカヨ に細音のの三常地の筋の店員の外の利益を生め

▲朝鮮鞋經濟靴

(金擎宇商店調査)

財 初 男 问 太 戴 泥 鞋 鞋 頭

터라

高價인八十三

圓十銭が始かり

お 言携帶が立五日夜の東京の三急行 間の 負代表帶谷傳三郎外二氏小陳情書 野田 山かい区野運動을が기三かい商職 節

己灰地小昨日上價보叶十

Ò

散吟星が8分以

州足砂면 声 会심

의

一笑論 単垂め 炎叶 日中(

王仁三郎そ

りがおい 声らは エシ

にがの含いかダイドはこの皆可な 的日人型的丘田的知识是否了知了 道)号は(谷山) 愛ばら足 仏外知知 리(中里)에서 술작사하는 박으식 ,朴與艏二四'ou 多时容时只(黄海 28日(江原道)1日紀(鐵原)中

少婦、投江

野、人のの 2mmのごりずっくなら

이살 지원길이 방면함이로 재작면에 이로서 남북이원만이 동의하기되 발원에 와서 춘종추우에 우심에 딸 리라는데 그 모임에는 작지분사에 로이 것을라협하기위하여지난침일 이십삼일에 두사의 중요간분들이

三分下小門公子をおいい田下三金谷 아 급변 지정진자두사의 주요간부를 보 장 로양보하아 오는딸을입으면에 된 문 표 조치정당사대회를 BU고 등일하기 응 日外中部の 思答事人 卑心を吸引

イショネの、のからなく、ひゅうか、中のブラントにいっている。

と思いしているの 早時の 国出 参行る内内が最初から引引し 자살코자하야 지난이일 집혼밥 **かり口引 つむつ気なる 当中かり** 中華巴拉可答言 对表二十四八金 日本田島の上の何の子の宮崎の氏」を見入の人の不合かめたと同二と出 पणम्(मुख्य) が設起人の되んの 物館人學生のごり場

る川から企外と

はら、三角)中田のしむが(早災)人。こうがやるなく(測候所)のいじかりなら、三角)中田のしむが(早災)人。こうがやらない、「しょうのはなり **矢智留七百년 各작量의 피**部

の田の仏子が上る谷本民場の오上 丘岩委里召替为豆 置的基合 哲官

□ 지난달십오일경에 군청에석개(数) 가되아이미시긔는느릿는매지 도지나고 말통(天代)도 알이토이우게되얏는데 어언간 중복(中代) 기권에 수일권부터 돌면히동북풍 의武司量 吹나일시대소목을 이루 世々自由からなりの日かく書歌劇)命 이라 듯하며자급병원에는꼭동外지잇술 삼십일에지 기병원 (數字郡)첫 (大) 듯한데 구주에서오는 바람이이로 배다가당위에 무이기역동리암에는꼭동外지잇술 삼십일에지 기병원 (對字로) 시간말 本述 (立 존에서오는 바람이이로 반대에서 무대에 무이기역동리암에 다 한다당라 존에서는중해도생길림검기 기가 하다당라 기역동리암에 다 한다당라 朴春性逮捕 **장파 주재소에仓小量 山実的の写**

な紀도(江原道)を含む(横城郡)を

公金犯用を面長

当時(晴日面) 門を考は 早(講柄斗)

あか면を刻の、沿谷が吹叶 ア

도주하얏다는데 그내용을 들으면

水(私價)上別をつ世紀の可ならに

可 可做外人 행의

エ주ガラ

見がいい

(東北風)の暑기

이라 지수 하이 기가 하다 이 기가 하나 이 기가 하는 이 이 나는 이 기가 하는 이 이 기가 하는 이 기가 丹利刘别是三 时介值O10 下在旬上問答的人计图 时个在的几天的日二〇个学生的人词

一号拘禁

大

9年日角をとののと好が八旦足の る。自己ある。上耳口門は三山馬で田お 言がかな(漢江)のトア分『生三山と 漢江『姓三」割引

의지하

貸船俱樂部)号台入がロイクで 도한시간에삼십전식바닷스나지금 三山海谷山谷中 의世の田平的上 い可のなのにないる(五人乗)外 特

女子部特設八月末日

朝鮮總代理店一丁竹久理髪器工場「山」

三圓五十錢 十一種一組 り置り

할수업는데다가 주인한있는 비나 불업생명다고하다(말한이모면우나 시가병역에 누만계합시되셨다는데족 H 고자한원인을 받으시 전기주인 한데 同 合비 ナル 書の句 め 与 로 次 と ス 色音中人口 不含用不分二次을 발色的 人名英西拉尔 医克里氏征

이로 총회질의하의하다 원으로회의 규칙을 一日でのおけ四島なおの早亡己子

파범인이나이는듯이야단법설이나 다는데검속되간부의外명인다음과 다범인이나이는에 어떤지 소작인한 갓다더라 사용병 요状土 李相鎮 朴樹 李炯鎬 金柱善 汝 金總三(光州) 金是數

在邇豆衡平社統 朴正宝

衡平社革新同盟総本部)와「ふ子もずいへら言ふ知可ユ系が考し足量である。例の中では、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは 害卫是含计口叫明王句 **랑형평본부린합으로써** 口创出来的终计可可

張志弼氏談 ひ、夕望は「マコメのサイカリス」の(春花園)かならかりましています。 予(定州)で替分のカモノか(乗見) 이월신들어가니 그불이 죄승길을 足外分分 叶号叫言 すめ炎ひにつ

检心部中间中日。 专可申 不出母外四 好計

所攻、北京、上海、 行可能為、非基础、

中途地の資券から

一会的外看好处不许可测量不够写的一种外层是不不喜欢的地唱的. 仙科

自殺品時代病乎 군산에서 또한사람 ◎ 獨

(苗瀬)可以以第二口中日立心 (推

利島(全北) 早吐式(扶安路)

百病丸 經時下腹痛、子宫冷一劑四圓

々外 実が音品等 単四 ブスロ 己々 お 桜 夢 か 上 合の 利 古 エ 世 う お 吹 다 お ロ ス 当 か と か 上 ら の 利 古 エ 世 う お 吹 다 お

公司公司的人的中国司(司公)

藥品幣口 板帮京城五二<u>二</u>七条电話光化門 內四大器

京城南大門通一

理髪界의大革命〇 - 需用家의大利得回屋에서需用者の京

廉賣!

呂
き
檢
査

深署

・
非難

・
す 二早即自己用七香 **对世仝에卫仝间** 이다 더라 마각가운사이에보석하야줄의향이

조치못한

**北晋哈の
京
追
む**

재작의오후명달시장에 (流進洞)ななられて かんへく 韓 PH 한말을듯고 왕자물놀먹어버려 청 진

의상소진을 개시하여 사복순사이 죄명으로그와가리검속하여바금광 도교아태에 합봉대친구막부(煥鳳는지난산일으로 연열시부러들명히 박려포(不法逮捕)공장(恐蝎)이라, 李明煥)부사람의공명이로한장당는지난산일으로 연열시부러들명히 박려포(不法逮捕)공장(恐蝎)이라, 李明煥)부사람의공명이로한장당 科世包父の불법间至外居社科叶 予80年全(光州刑務所)引引がある

◇ 사소의 ◇ 중재까지 있었었 ◇ 사소의 ◇ 중재까지 있었었 중하는데 한장렬교에는 지살자기 为为日子可外外为一 田村中旨 배일 답지한다고 보자이뻐치해

0=0=0=0= **青象皮底** 紳士靴

青象皮底 短 靴 0-0-0-0-0

二角黄의不時災難争闘から年々

後 養 請 會 業 業 業

ට 名 岩

名

八〇名

の質問かいユ生物の対針ユ星労日軍の不正選手が以中から大会

10美名 **公民名**

貨票行商

石式パリロのコア水素の外対海棠者の高くの一般の一般である。

四葉原肠当けョコ去元日の同漁

漁薬観察次三出張が吹고

城都守出張。 富川郡守康元建氏

(進永)

学問立盟問를創立 14年の中日

江原醫療機關

朝鮮體育協會の変形から雇聘替力、大会、中時間の中国の公司・民兩軍の所を開き作し、主審判し人会京城、美国復かコ中人一點会の日本の場が作し、大會當日の財般設立、中国のでは、大会は日の財務を設立して、大会、東の関が作し、大会、規程組織、対戦が結果最後時間三分会はガテル、大会委員選挙の件し、同情、民保軍の日子主日軍の弱階会民の「、大会委員選挙の件」、同情、民保軍の日子主日軍の弱階会民の「、大会委員選挙の件)、同情

幻己及成績当計算がり兩軍のい

署長外入昌原の三出張がい打協が野力甚可不機可の三黒山本署の分

外回の(外交)道のいから心里である。

이로자 対하고 귀고만 장하게

용하시요

からの可が兄母(編奏)自ちから

다▲외교의 실패를 당하거

京城鋼路三丁昌岛

一圓八十台

月一日の도鰡馬対心王劉抗하ゆ形

師一人에人民二萬七千名當の라|江原逍全人口百十九萬에比が时|

三名

朝 ぞ 名 人

<u>外人</u>

人の對から入札が結果千六百餘圓七月二十八日の同郡廛の名指名六七月二十八日の同郡廛の名指名六

主日側の分上馬佛軍の最後から日 ウヨリ馬佛軍の勝む지司大會側과

十二十名三次七 何ノス写の 五分

世プリるあい言語哲単の上

과 중국민주디방에서 통업이나기

馬山本署豆拘引取謝中のコモロ去

라먹기를 조와하는 경질이 있는죠

사디미기에 밀이낫다고 한다▲다

計分化かな過程のあが正日

토지를

선사람은 조후기회나 만난 듯시

當局。二幹部一人叫主日軍監督者長

一日の優勝旗全部是馬山本暑の保

管公の十十叶署長の今般事實을京

といまで

방파러라

曾己の今の

五大阪江戸郷北通三帝國吃鹽灣正を大阪江戸郷北通三帝國吃鹽灣正倉

☆州郡牛が面の公立普通學校長段軍の成績の登む監S公最後時間二分

八十分急延期から野戦六分の主日 己二點中成績八點の足りスパポい

牛城面の公校建設

名

八叶口叶(公州)

199017日馬佛軍の最後31優勝引 分のはダ叶コ主唱なの豆労紛後 竣工期に本年末外

原道内醫療機關や左外如み叶に

一種師十人當二萬七千名

준다더라

準備が煩忙中

仁川器館積駐在所の対と追悼

た殆らで三三馬山のけ電話電報等のこの中口では三三八分馬山軍を投入のブミ三分以

かず後後言語が日馬山門、月七肚丁

町川別田山からていいたの野

年八月以烟飲鳥遭難者

朝鮮日報仁川支

賞品の中二首外の雑品の中山中

(三湖)

船張めら一般当興味春丘公子に明本当後技術中一般観楽の一層 5、主他側の女田関今可楽をつける

慶州私

立啓南學

普

通二十

生十

霊

| 内日間の脚載大食量開催やけどは

| 東南三湖の分上市民主催呈來九十

全軍の円島原主日軍の昌原全軍

三湖脚戲預定

W | 国佛軍對主日 動三の忌主日軍の勝か

으로 馬佛爾

八月八

日

時中

燈

黄政丞墓誌石

發見

不里の來到から機會已水產會で

爲하中關係各官公署代表

展山檜山少年幽や去三日午で九時世界中の一場山橋山少年幽や去三日午で九時中半の周山俱樂部會館内の會集がの一時本の月間周山俱樂 軍の会の関が準備委員會会開催がユニーの一会の関が準備委員會会開催がユニーの

| 下 | 東野世紀果立己一點。| 1905年 | 東野世紀果立己一點。| 1905年 | 1905年 |

取り無点を含めなれる気息により日

当の大金次の中死傷者を吐め金次 印萬一昌原の戸次叶か四三艦動の

中上回一般と馬山へ接のむでな

修察常局의制止ピアス

인물은 미국 사람의

5 条月十分に足

시된 이후로 미국가

あい時の日子があ

라만승격병에대

可見ははなられる

時个口利印上子 対えピロピかん

、積滯神楽

▲口守(米國)可分出

來十二日的追悼會

一當夜の講話會書開化登号の

の丘上留際器足一般の기局安

会かジャロコ

央羅事項

0)

作伴

前便

比丘鲜钒用

의에

栶

言撃退から 生 立勝

日の中南面對通度豆始作がい零對二 **| 撃山非難の激甚がゆー大殺風景||** 佛側斗一般觀衆の大會側の對む攻むの民無理がガエ退場。宣命が18 通度軍つ對職からな平行の前の成 **皆むなの一圓二圓烏近中当ハ司도**

(馬山)

電話光化門

代表的母乳代用品

見本及說明書進星新聞名記入御申越次第

305

御家庭の必要なりい

局品

質의亚草及の

酪柔販賣株式會社

電路市 弱一 一七 四谷 大阪市東區淡酯町三丁目

離

TI、昌原主日軍、昌原佛教少年軍口 「軍、昌原己のオ軍、梁山通度少 Si が関盟に南面少年軍、金海少 Bi 上川審判oL該地居委萬喜、姜孝 金海野라のオ로一野二로라のオ 数軍の分審判の不平の以対分大 膵輪植三氏ダンリ第一回豫選 佛教少年軍以上七個團體の 馬佛對昌佛の日山昌原

今一般翻衆에게實布が失け日子 分当電望州の廣告文을大書特書が **好ける中国原佛教少年軍の退場命 5 参加で團體中大部分の主催側で

三停止が火外の山路位照亮が八分で、世客月下旬の多雨豆因がの各地で、世客月下旬の多雨豆因がの各地が137不便なりは日加入園の無が17で 不日間對切朝鮮名圖

審判 判의不公平。催側의無理함 309万第一日や17三岁吹えい第二保管が吹스斗解結当时自然主日軍 **叶五十圓烏주沙叶が叶小因が不應** 大會側の分二十五圓号子び 呈 結局の警察常局の解結をサガ되い

七月二十九、三十、三十一、三日 曹主催豆該地普通學校々庭の分 慶南昌原公立普通學校卒業生同

會紛

時央急以過以中馬山人士以過原人士間の和鮮語当知の世優勝旗憲出 城の公上朝鮮體育協會の報告から 월을 잇지하면조란말이냐 아이고

(보기실여ば) ◎米國村7 丝社作品 ◎當八月七日(木曜)早日三日

注日軍の優勝の中かの一大殺風景 보기실명 二古의 刷 オスラ